

令和7年2月8日

代替プレイヤールール適用について（確認事項）

日本ソフトボール協会

審判ルール委員会・記録委員会

状況

スターティングプレイヤーAは、1回表の守備中に出血を伴う怪我をし、

代替プレイヤーBが出場している

控え選手 C

Q1 1回の裏、代替プレイヤーBに代わり 代打、代走 Cは認められるのか？

A 認められる。この場合、スターティングプレイヤーAとの正規の交代となる。

Aが試合に戻るには、再出場の権利を行使して試合に戻らなければならない。

Q2 1回の裏、代替プレイヤーのBが出血を伴う怪我をした場合に控え選手

CはBの代替プレイヤーになれるのか？

A 代替プレイヤーに対しての代替プレイヤーは認められない。

Bが出血を伴う怪我をした時点で、監督はスターティングプレイヤーAに

代わり、正規の交代者としてCと選手交代をするか、またはAが止血し

ていれば試合に戻すかの選択をしなければならない。尚 Cと選手交代を

した場合Aは、再出場の権利を行使して試合に戻らなければならない。

※ 頭部外傷があった場合にも、代替プレイヤーを使用する事はできるが、これは日本独自のルールである。